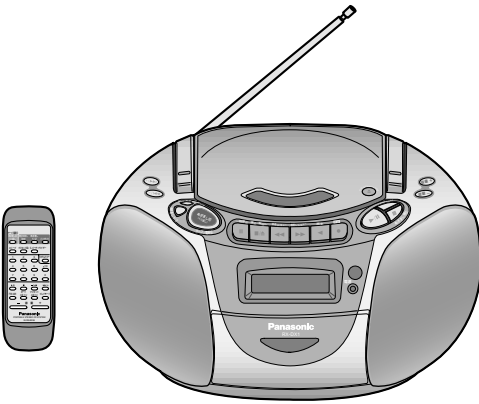
Panasonic

取扱説明書

ポータブルステレオ CD システム

品番 RX-DX1

上手に使って上手に節電

保証書別添付

このたびは、ポータブルステレオ CD システムをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■**表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■**お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。**
（下記は絵表示の一例です。）

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

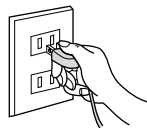
⚠警告

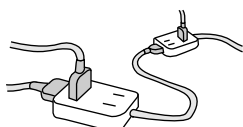
電源コードについて

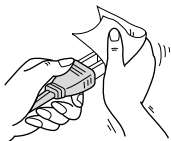
電源コード･プラグを破損するようなことはしない

［傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない］

- 傷んだまま使用すると、感電･ショート･火災の原因になります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない

- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

- 感電の原因になります。

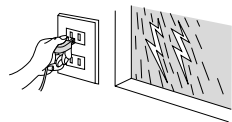
もし異常が起こったら

異常があったときは電源プラグを抜く

- **機器内部に金属や水、異物が入ったとき**
- **煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき**

- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

雷について

雷が鳴ったら、アンテナ、機器やプラグに触れない

- 感電の恐れがあります。

雷が鳴ったら、屋外で使わない

- 落雷の恐れがあります。
- 使用しているときは、すぐに機器から離れてください。

⚠警告

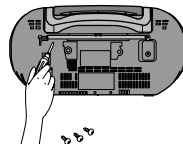
ご使用について

機器の上にものを載せない

- 開閉時に、ものが内部に入り込み、感電、火災や故障の原因になります。

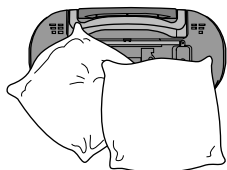
機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり濡らしたりしない

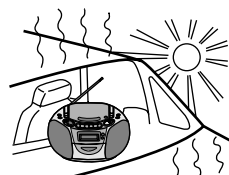
- ショートや発熱により火災や感電の原因になります。
- 機器の上に液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

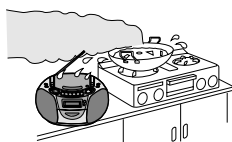
分解、改造したりしない

- 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
- 内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

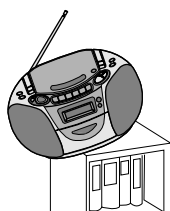
⚠注意

設置について

放熱を妨げない

- 内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。
  後面の放熱孔をふさがないよう、ご注意ください。

異常に温度が高くなるところに置かない

- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

油煙や湯気の当たるところや、湿気やほこりの多いところに置かない

- 電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。

不安定な場所に置かない

- 機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

電池について

電池は正しく取り扱う

- ⊕と⊖は正しく入れる
- 長期間使用しないときは、取り出しておく

電池は誤った使いかたをしない

- 新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない
- 乾電池は充電しない
- 加熱､分解したり、水、火の中へ入れたりしない
- ネックレスなどの金属物といっしょにしない
- 乾電池の代用として、充電式電池を使わない
- 被覆のはがれた電池は使わない

- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起こったら販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

安全上のご注意

⚠注意

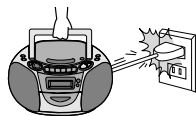
ご使用について

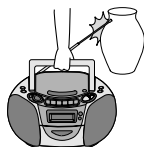
ひび割れ、変形したディスクやハート形などの特殊形状のディスクは使わない

- 高速回転しますので、飛び散ったり、飛び出したりしてけがの原因になることがあります。
- 接着剤などで補修したディスクも同様に危険ですので使用しないでください。

機器に乗らない

- 破損してけがの原因になることがあります。
- 特にお子様にはご注意ください。

コードを接続した状態で移動しない

- 接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。
- また、引っかかったりして、けがの原因になることがあります。

アンテナを伸ばしたまま持ち運ばない

- アンテナがものに引っかかったり、当たったりして、けがの原因になることがあります。

電源プラグの抜き差しは電源プラグを持つ

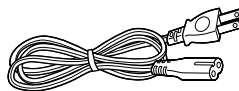
- コードを引っ張るとコードが傷ついたり、ちぎれたりして、火災や感電の原因になることがあります。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

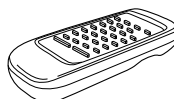
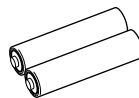
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

付属品

付属品

□電源コード……………………1本
（品番：RJA0012-K）

お願い

付属の電源コードは、本機専用です。他の機器に使用しないでください。

□リモコン　……………………1個
（品番：EUR648266）

□リモコン用単3乾電池…………2本

付属品の買い替えは、お買い上げの販売店へご相談ください。
（　）内は買い替え時の品番です。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

音のエチケット
シンボルマーク

設置上のお願い

本機のスピーカーは、防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くに置かないでください。

CD について

のマークが入ったものをご使用ください。

ただし、ハート形など、特殊形状のCD は演奏できない場合があります。また、演奏できる場合でも継続してご使用になると、機器の故障の原因となります。

■ 取扱上のお願い

CD そのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。

- **鉛筆やボールペンなどで字を書かない**
- **レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない**
  汚れたときは、水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきをしてください。
  クリーニングクロス（品番 VUA7091：サービスルート扱い）をおすすめします。
- **傷つき防止用のプロテクターなど当社指定以外の市販品は使わない**
- **紙やシール、ラベルを貼らない**
- **シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているCD は使わない**

テープについて

■ 100分を超えるテープ

テープが薄いため、こきざみな走行、停止、早送り、巻戻しをくり返さないでください。
(回転部に巻き込まれることがあります)

■ エンドレステープについて

使用方法を誤ると、テープが回転部に巻き込まれます。必ずテープについている使用説明をお読みください。

■ テープのたるみは巻き取ってください

テープに傷がついたり、切れたりする原因になります。

■ 録音したテープを誤って消さないために

- **もう一度録音するには**

著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

- 放送やレコードその他の録音物（ミュージックテープ、カラオケテープなど）の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
- 従って、それらから録音したテープを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、および営利（店のBGMなど）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
- 使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他手続きについては、「日本音楽著作権協会」（JASRAC）の本部または最寄りの支部にお尋ねください。

日本音楽著作権協会

本部	☎ (03) 3481-2121
北海道支部	☎ (011) 221-5088
盛岡支部	☎ (019) 652-3201
仙台支部	☎ (022) 264-2266
長野支部	☎ (026) 225-7111
大宮支部	☎ (048) 643-5461
上野支部	☎ (03) 3832-1033
東京支部	☎ (03) 3562-4455
西東京支部	☎ (03) 3232-8301
東京イベント・コンサート支部	☎ (03) 5286-1671
立川支部	☎ (042) 529-1500
横浜支部	☎ (045) 662-6551
静岡支部	☎ (054) 254-2621
中部支部	☎ (052) 583-7590
北陸支部	☎ (076) 221-3602
京都支部	☎ (075) 251-0134
大阪支部	☎ (06) 6244-0351
神戸支部	☎ (078) 322-0561
中国支部	☎ (082) 249-6362
四国支部	☎ (087) 821-9191
九州支部	☎ (092) 441-2285
鹿児島支部	☎ (099) 224-6211
那覇支部	☎ (098) 863-1228

お手入れ

■ 本機が汚れたら

柔らかい布でふいてください。ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

■ CD を良い音でお楽しみいただくために

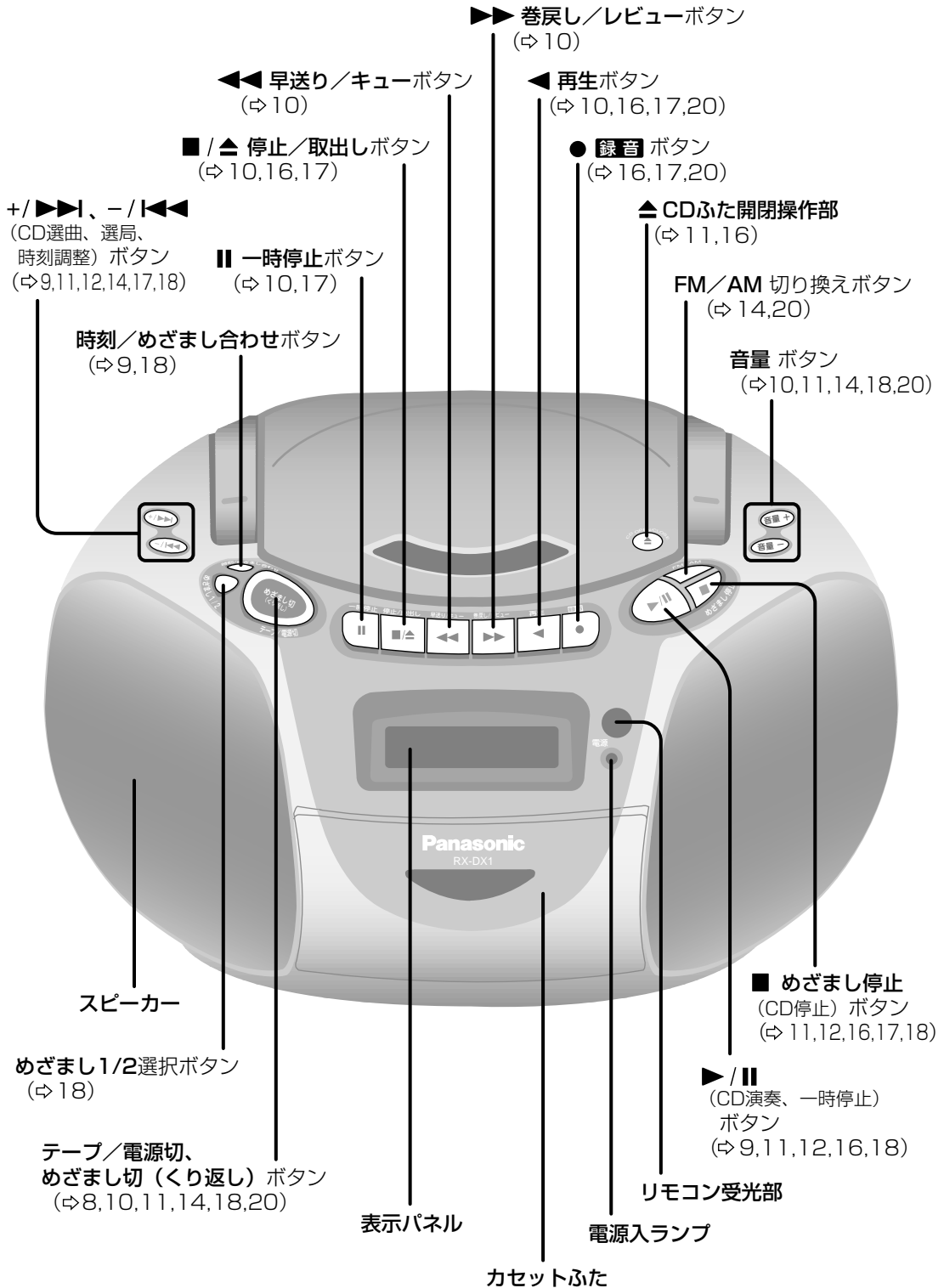
専用クリーナーで、レンズを時々清掃されることをおすすめします。
推奨品（別売り）：CDレンズクリーナー
（品番：RP-CL510）

■ テープの音を、よい音でお楽しみいただくために

定期的にクリーニングテープを使って、ヘッド部を清掃されることをおすすめします。

各部のなまえとはたらき

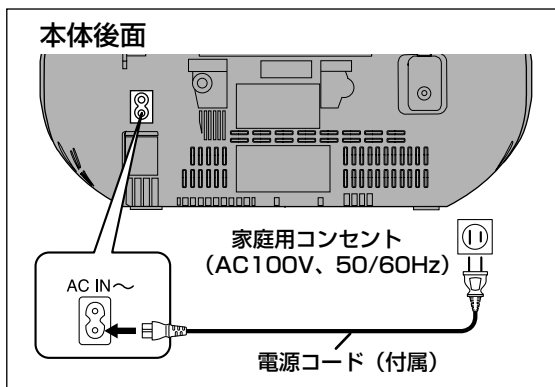
本体

（⇨10）などは参照ページです。

リモコン

（灰色のボタン）：リモコンのみで操作できるボタンです。
（白色のボタン）：本体に同じ名前のボタンがあり働きも同じです。

電源の準備

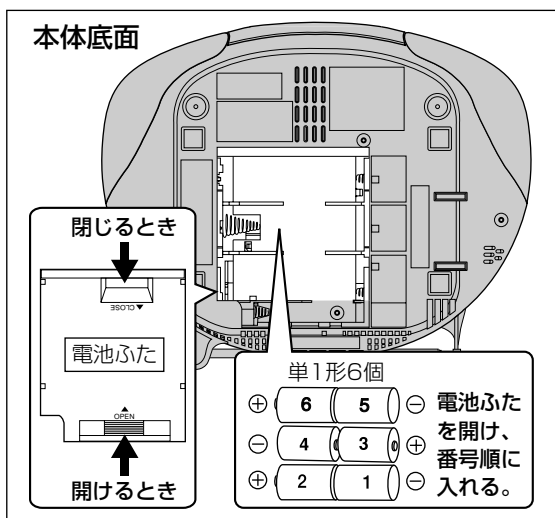
家庭用コンセントまたは別売りの単1形乾電池（6個）で使用することができます。

家庭用コンセントで使う

■ 電源コードを抜くときは

テープやCDを止め、[**テープ／電源切、めざまし切（くり返し）**] にて電源を切ってから抜いてください。
電源が入ったまま電源コードを抜くと、メモリー用乾電池が早く消耗します。

■ 長時間使用しないときは

節電のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておくことをおすすめします。
ただし、メモリー用乾電池（⇨下記参照）を入れていないと、再使用時には、放送局の設定など各種メモリーの再設定が必要です。
（バックライト消灯状態で[**テープ／電源切、めざまし切（くり返し）**] にて電源を切ったときでも、約1Wの電力を消費しています。）

乾電池（別売り）で使う

- 電源コードを本体から抜くと乾電池電源に切り換わります。
- 乾電池でご使用のときは、リモコンで電源を入れることはできません。

■ 電池ふたの開閉

図の方向にふたをずらしてください。
閉じるときは、ふたが行き止まるまでずらして本体にはめてください。

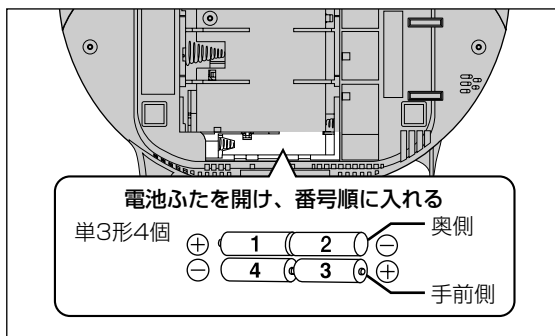
■ 乾電池を取り出すときは

番号**2**の乾電池の ⊖ 側を本体に押しつけながら取り出してください。

■ 乾電池の交換時期

表示部に“**U01**”が出たときは、乾電池を6個とも交換してください。
録音の前には乾電池を6個とも交換することをおすすめします。

メモリー用乾電池（別売り）

CDの予約内容や記憶させた放送局が消えるのを防ぐため、メモリー用乾電池をお使いになることをおすすめします。
メモリー用乾電池を使用していないと、以下のときメモリーが消えます。
- 停電したとき
- 電源プラグをコンセントから抜いたとき
- 乾電池（単1形6個）で使用中に、コンセントに接続していない電源コードを本体に差し込んだとき

■ 乾電池を取り出すときは

番号**4**の乾電池の ⊕ 側を持ち上げてください。

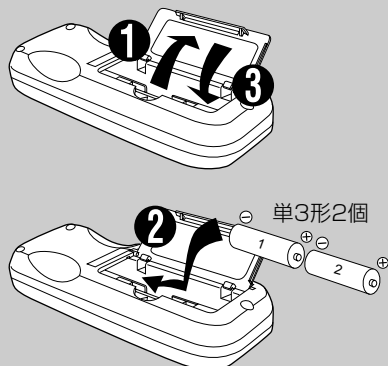
■ 乾電池の交換

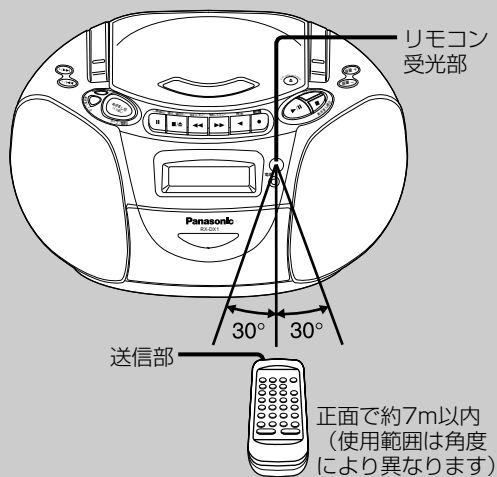
- 乾電池の寿命は約1年です。
- メモリーが消えないよう、電源コードをコンセントと本体に接続してから、乾電池を交換してください。

お願い

メモリー用乾電池の消耗を防ぐために、電源コードは電源を切ってから抜いてください。

リモコンの準備

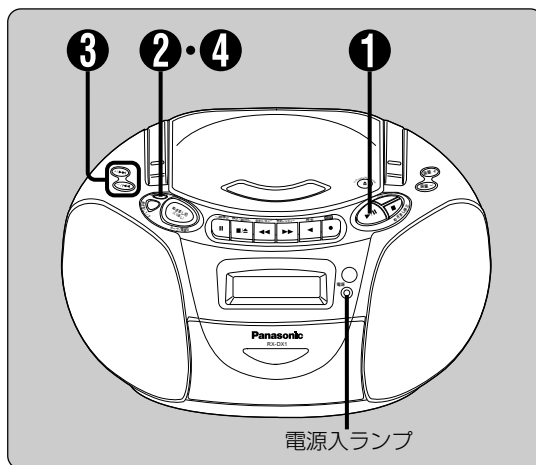
乾電池（付属）を入れる

● ⊕と⊖は正しく入れる。
● ⊖側のバネを押しながら入れる。

リモコンの使いかた

正しく送信するために

- 受光部とリモコンの間に障害物を置かない。
- 受光部とリモコンの先端のほこりに注意する。
- 受光部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てない。

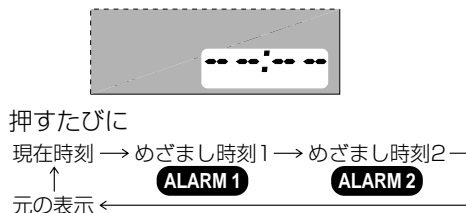
リモコンの故障防止のために

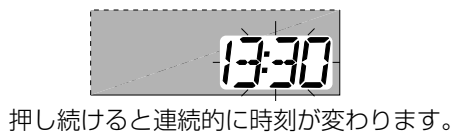
- 分解、改造しない。
- 重いものを載せない。
- 直射日光の当たるところに放置しない。
- ジュースなどの液状のものをこぼさない。

時計を合わせる（24時間表示）

（例）13時30分に合わせる

1 CDなしの状態で［▶/II］押して
電源を入れる
電源入ランプが点灯します。

2 ［時刻/めざまし合わせ］押して
現在時刻表示モードにする

押すたびに
現在時刻 → めざまし時刻1 → めざまし時刻2
　　　　　　　ALARM 1　　　　ALARM 2
↑
元の表示 ←

3 約10秒以内に［+/▶▶|］または［−/|◀◀］押して
時刻を合わせる

押し続けると連続的に時刻が変わります。

4 ［時刻/めざまし合わせ］押して
時計をスタートさせる
約1秒で元の表示に戻ります。

お知らせ
- 乾電池でご使用のときは、リモコンで電源を入れることはできません。
- 時計精度は室温において月差約1分です。定期的な時刻補正をおすすめします。

■ 電源入の状態で時刻を表示するには

［時刻／めざまし合わせ］を押すと、約10秒間表示されます。

テープを聞く

❶ 停止/取出し ■/▲ 押して
カセットふたを開け

テープを入れる

テープの巻取りは
矢印の方向になります

テープが見える
方を上に

テープはガイドに
沿わせて

再生を始める面を
手前に

●カセットふたは手で閉めます。

❷ 電源入のときは、 めざまし切(くり返し) テープ/電源切 押して

電源切状態にする

❸ 再生 ◄ 押して

演奏を始める

TAPE

❹ 音量＋ または 音量－ 押して

音量を調節する

VOL 25

一時停止 II

早送り/キュー 巻戻し/レビュー ◄◄ ►►

正しく再生できるテープ

NORMAL POSITION（ノーマル ポジション） ／TYPE Ⅰ	○
HIGH POSITION（ハイ ポジション） ／TYPE Ⅱ	×
METAL POSITION（メタル ポジション） ／TYPE Ⅳ	×

本機では、ハイポジション、メタルポジションのテープを使うことはできますが、その特性を活かすことはできません。

■ フルオートストップ機能について

再生中・録音中または早送り・巻戻し中、テープ終端にくると自動的に停止し、電源も切れます。

演奏を止めるには：

押す

● 電源も切れます。

早送り、巻戻しをする	
早送り/キュー ◄◄ 巻戻し/レビュー ►►	停止中に押す。
聞きたいところを探す	
早送り/キュー ◄◄ 巻戻し/レビュー ►►	再生中に押す。 指を離すと再生に戻ります。
一時停止する	
一時停止 II	再生中に押す。 再び再生するには、もう一度押す。

お知らせ

●一時停止しても電源は切れません。長時間放置するときは［■/▲ 停止／取出し］を押して電源を切ってください。

お願い

●早送り・巻戻し中に［◄再生］を押さないでください。テープが回転部に巻き込まれる恐れがあります。必ず［■/▲停止／取出し］を押して早送り・巻戻しを止めてから［◄再生］を押してください。

CD を聞く

❶ CD OPEN/CLOSE ≜ 押して CDふたを開き、CDを入れる

ラベル面

❷ CD OPEN/CLOSE ≜ 押して CDふたを閉める

❸ ►/II 押して演奏を始める

電源が入り最終曲まで演奏して自動的に停止します。
- 電源は切れません。

1　0:01

演奏中の曲番　演奏経過時間

❹ 音量＋ または 音量－ 押して音量を調節する

VOL 25

CD-R と CD-RW について

CD-DAフォーマットで記録され、録音終了時にファイナライズ※された音楽用 CD-R と CD-RW 再生に対応しています。
ただし、記録状態によって再生できない場合があります。
※音楽用 CD-R/CD-RW 再生対応機器で再生できるように処理すること。

曲を飛び越すには（スキップ）	
+/►►I　－/I◄◄	飛び越す回数だけポンポンと押す。 再生位置 2回　1回　1回　2回 トラック　トラック　トラック ◄ [－/I◄◄] ◄　► [►►I/＋] ►
早送り、早戻しをする（サーチ）	
+/►►I　－/I◄◄	演奏中または一時停止中に長押しする。
一時停止する	
►/II	演奏中に押す。 再び演奏するには、もう一度押す。

演奏を止めるには：

■ 押す

- 電源は切れません。

電源を切るには：

押す

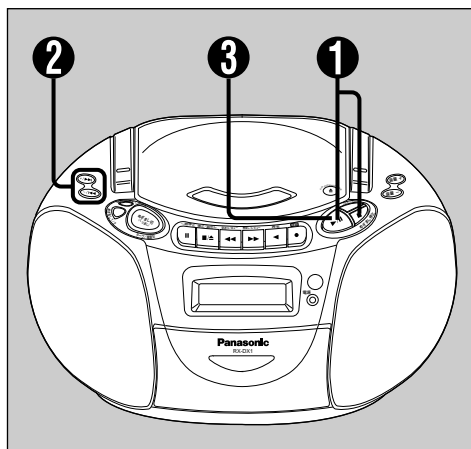
お知らせ

- “NO DISC”と表示されたときは、CDが入っていないことを表しています。

お願い

- 演奏中、一時停止中、またはCDを入れてCDふたを閉めた直後に[CD OPEN/CLOSE ≜]を押さないでください。CDに傷が付く恐れがあります。
- 他の機器（ラジオ・テレビなど）に雑音が入ったら、できるだけ本機を他の機器から離してご使用ください。
- ハート形など、特殊形状のCDは使えません。
- 何も録音されていないCD-R/CD-RWディスクは入れないでください。ディスクそのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因になることがあります。

CD を聞く

好みの曲から聞く（ダイレクト演奏）

選んだ曲から最後の曲までを演奏した後、停止します。

❶ ▶/II 押した後 ■ 押して
CDに切り換える

- "RANDOM" または "PGM" が表示されているときは消してください。（⇨下記または13ページ）

❷ +/▶▶I または −/I◀◀ 押して
曲番を選ぶ

演奏経過時間

❸ ▶/II 押す

選んだ曲から演奏が始まる。

❶ ▶/II 押した後 ■ 押して
CDに切り換える

- "RANDOM" または "PGM" が表示されているときは消してください。（⇨下記または13ページ）

❷ **数字ボタンを押して曲番を選ぶ**

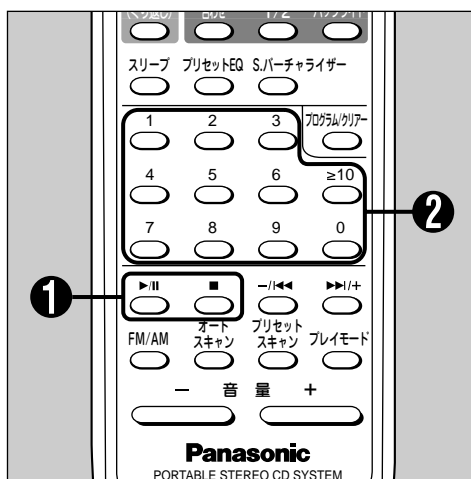
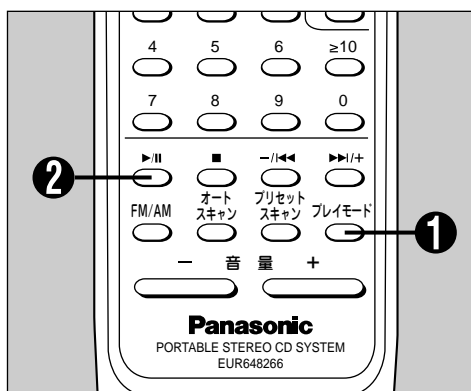
演奏経過時間

選んだ曲から演奏が始まる。

■ 数字ボタンで10以上の曲番を選ぶには

（例）● 10〜99

曲番10：≧10 → 1 → 0

曲番25：≧10 → 2 → 5

リモコンのみ 順不同に聞く（ランダム演奏）

全曲を順不同に演奏した後、停止します。

❶ プレイモード 押して

"RANDOM" を表示させる

押すたびに

1-⟲（1曲）→⟲（全曲）→ RANDOM
↑―――表示なし（解除）←――

❷ **演奏前のときは**

▶/II 押す

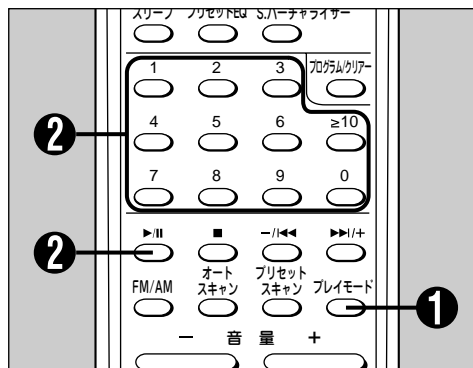
■ 解除するには

リモコンの［プレイモード］を押して "RANDOM" を消す。

- CDふたを開いたときや、メモリー用乾電池を入れないで電源コードを抜いたときも解除されます。

お知らせ

- スキップでは前の曲には戻りません。
- サーチは、演奏中の曲内のみです。
- プログラム演奏と同時に使用できません。

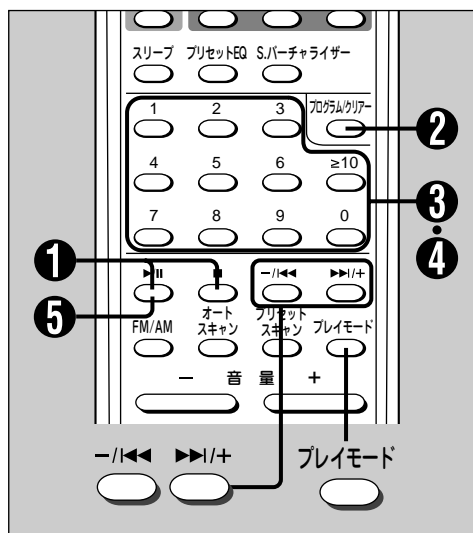
リモコンのみ 繰り返し聞く（リピート演奏）

1曲リピート、全曲リピートの2種類があります。

❶ プレイモード 押して
"1-⟳" または "⟳" を選ぶ
押すたびに
1-⟳（1曲）→⟳（全曲）→ RANDOM → 表示なし（解除）

❷ 演奏前のときは
- 1曲リピート：数字ボタンを押して、曲番を選ぶ
- 全曲リピート：▶/II 押す

■ 解除するには
リモコンの [プレイモード] を押して、"1-⟳" "⟳" を消す。
- CDふたを開いたときや、メモリー用乾電池を入れないで電源コードを抜いたときも解除されます。

■ 好みの数曲を繰り返すには
① プログラム演奏を始める。（⇨下記）
② リモコンの [プレイモード] を押して、"⟳" を選ぶ。

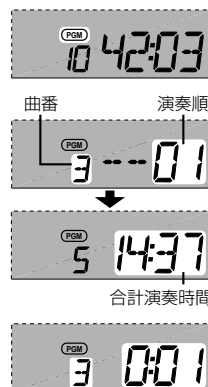
リモコンのみ 予約して聞く（プログラム演奏）

好みの曲を好みの順に演奏します。最大24曲まで予約できます。

❶ ▶/II 押した後 ■ 押して、CDに切り換える

❷ プログラム/クリアー 押す

❸ 数字ボタンを押して曲番を選ぶ

❹ 数字ボタンを押して続きの曲番を選ぶ
（最大24曲まで）

❺ ▶/II 押す

■ 予約を確認するには
停止中に、[–/I◀◀] または [▶▶I/+] を押す。押すごとに、曲番と予約順が順次表示されます。

■ 予約の途中で
- **"FULL" と表示されたら**
  すでに24曲予約されています。これ以上の予約はできません。
- **"-- --:-- --" と表示されたら**
  予約曲の合計演奏時間が100分以上になりました。ただし、予約は引き続き行えます。

■ 解除するには
停止中に、リモコンの [プログラム／クリアー] を押す。"CLr" が表示され、予約内容も取り消されます。
- CDふたを開いたときや、メモリー用乾電池を入れないで電源コードを抜いたときも解除されます。
- 解除されるまでは、"PGM" や "P" が表示されます。（"P" は停止中のみ表示）

■ 数字ボタンで10以上の曲番を選ぶには
（⇨12ページの「ダイレクト演奏」参照）

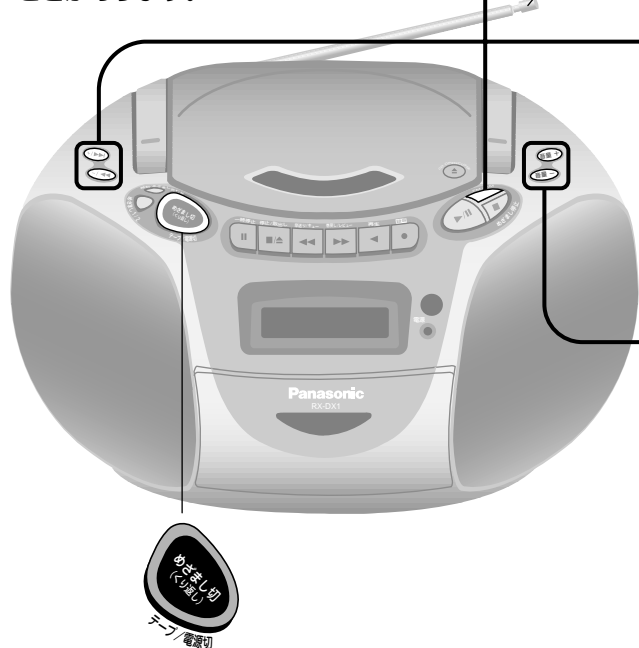
お知らせ
- サーチは、演奏中の曲内のみです。
- "RANDOM" が表示されているときは、プログラム予約ができません。リモコンの [プレイモード] を押して消してください。

ラジオを聞く

テレビ音声（1～3チャンネルのみ）は、FMで受信します。

■ **本機のTV受信回路について**
FM受信回路と兼用しているため、2または3チャンネルにFMが混信することがあります。

ホイップアンテナ

❶

“FM”または“AM”を選ぶ
押すたびに：　FM↔AM
TV音声（1～3ch）を聞くときは、FMを選びます。

❷ または　押して

放送局を選ぶ
周波数

●TV音声1～3chの位置

76.0～90.0MHz－1ch－2ch－3ch

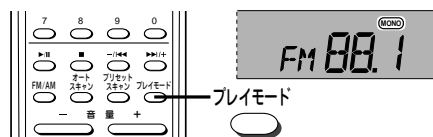
❸ または　押して

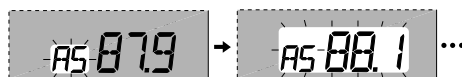
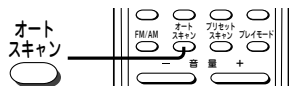
音量を調節する

電源を切るには：

押す

■ **自動選局するには（オートチューニング）**
[–/◀◀] または [+/▶▶|] を押し続け、周波数が動き始めたら指を離す。
（最初に受信した放送局で周波数が自動停止します。）
自動選局を止めるには
もう一度 [–/◀◀] または [+/▶▶|] を押す。

■ **FMステレオ放送で雑音が多いときは**
リモコンの ［プレイモード］ を押して、“MONO”を表示させる。（もう一度押すと解除）

●モノラル音声になりますが、雑音が減って聞きやすくなります。
●通常は“MONO”を消しておいてください。

■ **オートスキャンについて**
リモコンの［**オートスキャン**］を押すと周波数が動き始め、受信される各放送局の音を約8秒ずつ聞きながら好みの放送局を捜すことができます。

聞きたい放送局のところで
もう一度［**オートスキャン**］を押して止める。
●オートスキャンは、始めたときの周波数に戻ると自動的に終了します。
●途中で止めたいときは、もう一度［**オートスキャン**］を押す。

■ **受信状態がよくないときは**
FM：ホイップアンテナの長さと向きを調節する
AM：本体の向きを調整する

お知らせ
●AMとテレビの音声はモノラルになります。
●オートチューニング時、周波数に妨害電波があると放送局を受信せずに周波数が停止することがあります。その場合は、[–/◀◀] または [+/▶▶|] をポンポンと押して、選局してください。
●乗り物や建物の中では、電波が弱まり聞こえにくいことがあります。できるだけ窓際でお聞きください。

リモコンのみ 放送局を記憶させて聞く（プリセット選局）

放送局を記憶させておくと、次から簡単に選局できます。
- FM（TV1〜3chを含む）、AM、各12局まで記憶させることができます。
- FMの放送局を記憶させるときは、ホイップアンテナを伸ばしておいてください。

記憶させる

❶ FM/AM 押して

“FM”または“AM”を選ぶ

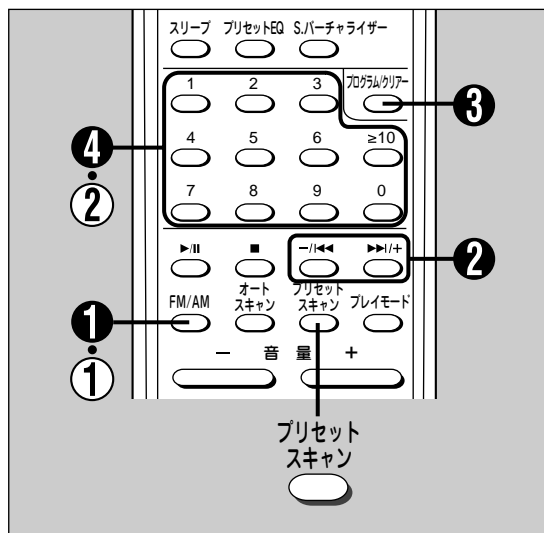
押すたびに：　FM↔AM
TV音声（1〜3ch）を記憶させるときは、FMを選びます。

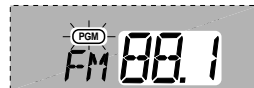
FM 76.0

❷ −/⏮ または ⏭/+ 押して

放送局を選ぶ

周波数

お知らせ
- オートチューニング（⇨ 14ページ）を使って放送局を自動で選ぶこともできます。
- FMのモノラル受信モード（⇨ 14ページ）を記憶させることはできません。

❸ プログラム/クリアー 押す

“PGM”が点滅します。（約10秒間）

❹ “PGM”が点滅中に数字ボタンを押して

プリセットチャンネル（1〜12）を選ぶ

放送局の記憶が完了し、元の表示に戻ります。
メモリーの途中で“PGM”が消えたときは、手順❸からやり直してください。
これでプリセットが完了です。

■ **続けて他の放送局を記憶させる時は**
❷から❹をくり返す

■ **すでに記憶させたプリセットチャンネルに他の放送局を重ねて記憶させると、後から記憶させた放送局に更新されます。**

■ **数字ボタンで10以上のプリセットチャンネルを選ぶには**
（例）● 10〜12
チャンネル10：≥10 → 1 → 0
チャンネル12：≥10 → 1 → 2

聞く

① FM/AM 押して

“FM”または“AM”を選ぶ

② 数字ボタンを押して

プリセットチャンネルを選ぶ

■ **プリセットスキャンについて**

“FM”または**“AM”**を選んだ後、リモコンの**[プリセットスキャン]**を押すと**“PS”**が表示されてプリセットチャンネルが変わり始め、プリセットされた放送局の音を約8秒ずつ聞きながら好みの放送局を捜すことができます。

聞きたい放送局のところで
[−/⏮] または [⏭/+] を押して止める。
- プリセットスキャンは、プリセット済みのチャンネルを一度スキャンすると自動的に終了します。

CD を録音する

正しく録音できるテープ

NORMAL POSITION（ノーマル ポジション） ／TYPE Ⅰ	○
HIGH POSITION（ハイ ポジション） ／TYPE Ⅱ	×
METAL POSITION（メタル ポジション） ／TYPE Ⅳ	×

本機では、ハイポジション、メタルポジションのテープを使うと、正しく録音・消去されません。

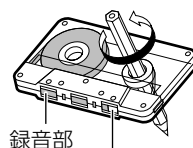
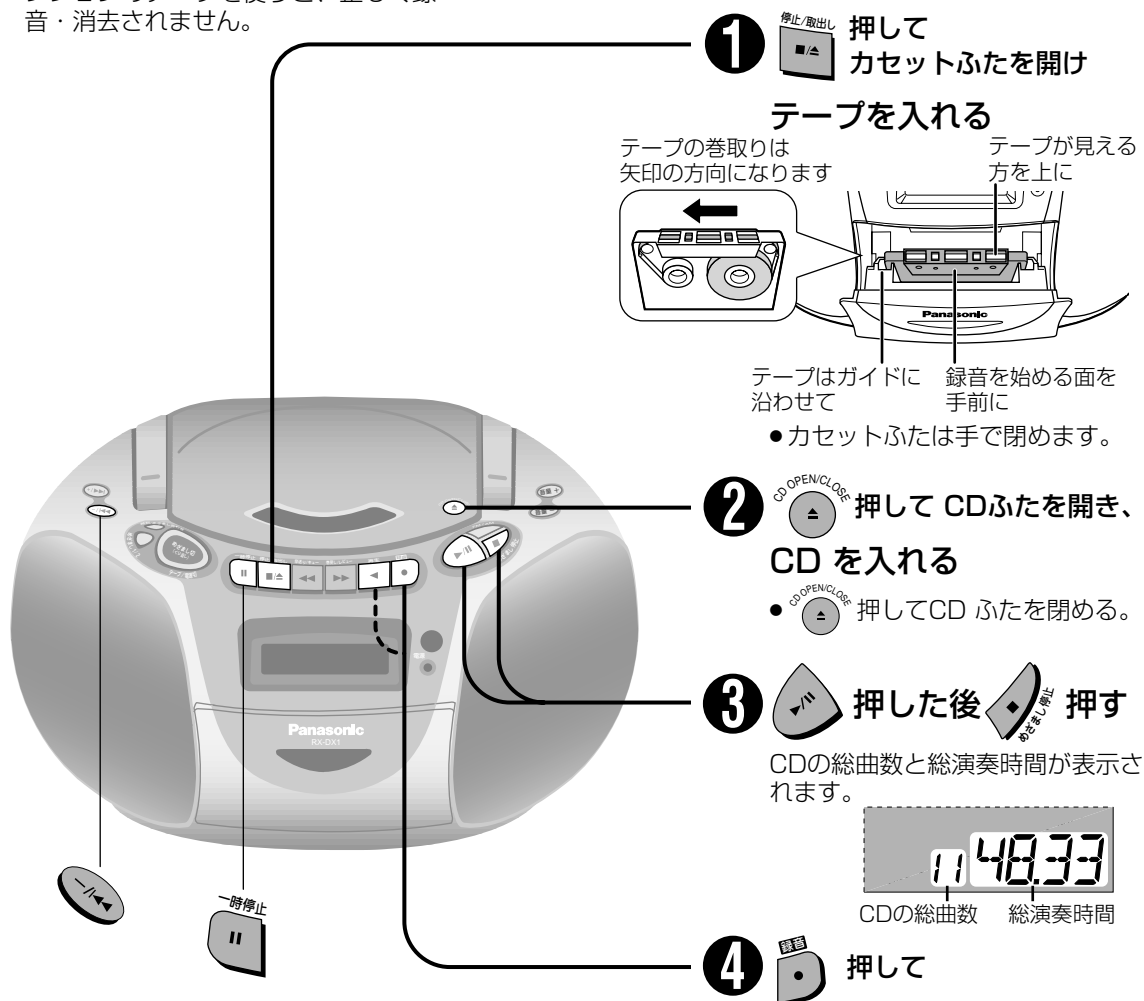
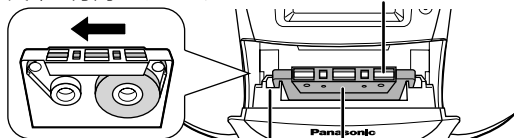
準備：

- **テープのはじめから録音するとき**
  録音できないリーダーテープ（色の違う部分）を送り出して、録音がすぐ開始できるようにしておきます。
- **テープの途中から録音するとき**
  テープを聞いて録音を始める位置を頭出ししておきます。

1 停止/取出し ■/≜ 押して カセットふたを開け

テープを入れる

テープの巻取りは矢印の方向になります

テープが見える方を上に

テープはガイドに沿わせて

録音を始める面を手前に

- カセットふたは手で閉めます。

2 CD OPEN/CLOSE ≜ 押して CDふたを開き、

CD を入れる

- CD OPEN/CLOSE ≜ 押してCD ふたを閉める。

3 ▶/II 押した後 ■ めざまし停止 押す

CDの総曲数と総演奏時間が表示されます。

11 48.33

CDの総曲数　総演奏時間

4 録音 ● 押して

録音を始める

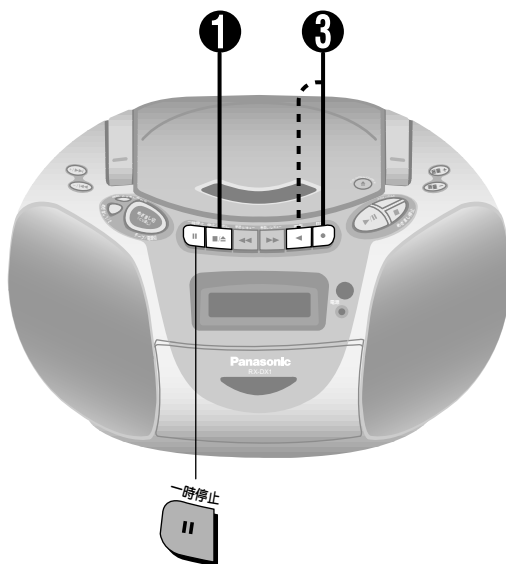
再生 ◀ も同時に押し込まれ、CDの演奏が始まります。
テープの手前の面だけ録音して停止します。

一時停止 II

—/I/◀◀

録音時の音量・音質について

- 録音レベルは自動的に設定されます。
- 録音中に音量や音質を変えても、テープに録音される音には影響しません。

ラジオを録音する

❶ 停止/取出し [■/⏏] 押して
カセットふたを開け
テープを入れる
(テープの入れ方⇨16ページ)

●カセットふたは手で閉めます。

❷ 録音したい放送局を選ぶ

(⇨14ページの手順 ❶ と ❷
または⇨15ページの手順 ① と ②)

❸ 録音 [●] 押して
録音を始める

再生 [◀] も同時に押し込まれ、録音が始まります。

テープの手前の面だけ録音して停止します。

■ 録音を止めるには
[■/⏏停止／取出し] を押す。

■ 録音を一時停止するには
[❚❚ 一時停止] を押す。
●**録音を再開するには、もう一度押す。**

■ 録音を止めるには
[■/⏏停止／取出し] を押す。
●CDは止まりません。CDを止めるには
[■、めざまし停止] を押す。

■ 録音を一時停止するには
[❚❚ 一時停止] を押す。
●CDは止まりません。
●**録音を再開するには、もう一度押す。**

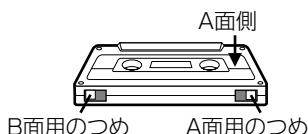
■ CD の演奏が先に終わると
CDは止まりますが、テープは録音を続けます。
[■/⏏停止／取出し] を押して、テープを止めてください。

■ テープの録音が先に終わると
録音は止まりますが、CDは演奏を続けます。
[■、めざまし停止] を押して、CDを止めてください。

■ 続けてテープの反対の面に録音するときは
① リーダーテープを送り出した後、テープの録音する面を手前に入れ換える
② [⊸/◀◀] を押して、CDの途切れた曲の頭出しをする
③ [●録音] を押す
[◀再生] も同時に押し込まれ、録音が始まります。

■ 好みの曲を録音するには
手順 ❹ の前で好みの曲を予約（⇨13ページ「プログラム演奏」の手順 ❷ ～ ❹ ）した後、[●録音] を押す。

お知らせ

●ツメの折れたテープでは録音できません(⇨5ページ)。

●乾電池の消耗による録音時のトラブルを防ぐため、家庭用コンセントか、新しい乾電池のご使用をおすすめします。
●録音中に、本機とテレビを近付けると、テレビから出る電波の影響で雑音が録音されることがあります。

タイマーを使う

おめざめタイマーを使う

設定した時刻にCDやラジオやブザーが鳴り、1時間後に電源が切れます。

準備

- 時計を合わせる。（⇨9ページ）
- CDを鳴らしたいときは、ディスクを入れ [►/II] を押した後 [■、めざまし停止] を押す。
- ラジオを鳴らしたいときは、聞きたい放送局を選ぶ。（⇨14、15ページ）
- [音量＋] または [音量－] で好みの音量にする。

1 [時刻/めざまし合わせ] 押して

好みのめざましモードを選ぶ

押すたびに

現在時刻 → めざまし時刻1 → めざまし時刻2 → 元の表示
ALARM 1（CDまたはラジオ） ALARM 2（ブザー）

2 約10秒以内に [+/►►I] または [–/I◄◄] 押して

めざまし時刻に合わせる

押し続けると連続的に時刻が変わります。

3 [時刻/めざまし合わせ] 押す

めざまし時刻が設定され、元の表示に戻ります。

4 [めざまし1/2] 押して

好みのソース（音源）を選ぶ

押すたびに

現在時刻やめざまし時刻が設定されていないとき、“ALARM 1”などの表示は出ません。

5

押して
電源を切る

お知らせ

- CDやラジオの代わりにブザーが鳴ることがあります。
  - ・電源入のままのとき
  - ・CD設定状態でCDが入っていないときまたはCDふたが開いているとき
  - ・電源がメモリー用乾電池のみのとき
- ブザーの音量は調節できません。
- ブザー音はヘッドホンからは出力されません。
- “ALARM 1”と“ALARM 2”を同じ時刻に設定して両方を表示させたときは両方の音がでます。

■ めざまし音を止めるには

[■、めざまし停止] を押す。
- おめざめタイマーの設定は保持されていますので次の日の同じ時刻にはまた動作します。

■ おめざめタイマーをやめるには

電源入の状態で [めざまし1/2] を押して“ALARM 1”や“ALARM 2”の表示を消す。

■ おめざめタイマーの設定内容を確認するには

電源切の状態で[時刻／めざまし合わせ] を押す。
- 設定内容が次のように表示されます。

CDまたはラジオ：めざまし時刻→ソース（音源）→音量→現在時刻
ブザー：めざまし時刻→現在時刻
CDとブザー または ラジオとブザー：
CDまたはラジオのめざまし時刻→ソース（音源）→音量→ブザーのめざまし時刻→現在時刻

■ めざまし音を一度止めて6分後に再度鳴らすには

めざまし音が鳴っているとき、[テープ／電源切、めざまし切（くり返し）] を押す。

リモコンのみ おやすみタイマーを使う

設定した時間が経過すると、自動的に電源切になります。

CDまたはラジオを聞いているとき

[スリープ] 押して、演奏時間を設定する

押すたびに

30→60→90→120→OFF→30（単位：分）

■ 解除するには

[スリープ] を押して“OFF”を選ぶ

■ 残り時間を確かめるには

[スリープ] を1回押すと、約5秒間表示されます。

■ 残り時間を変えるには

[スリープ] を押して、新たに時間を設定する。

音質を切り換える

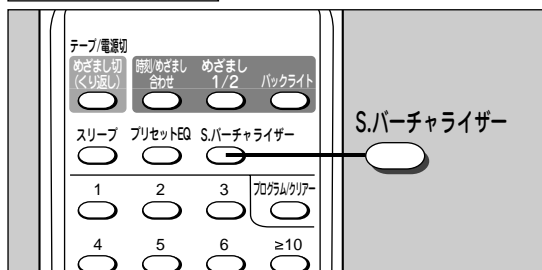
リモコンのみ

プリセットEQ **押す**

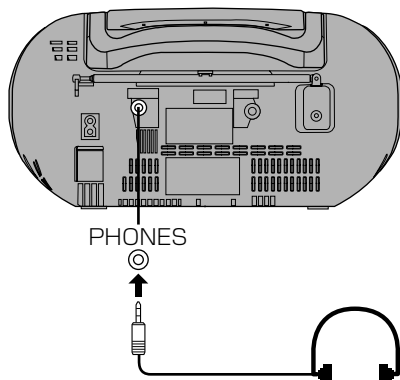
押すたびに：

- テープに録音される音には影響しません。

音場効果を使う

リモコンのみ

S.バーチャライザー **押す**（もう一度押すと解除）

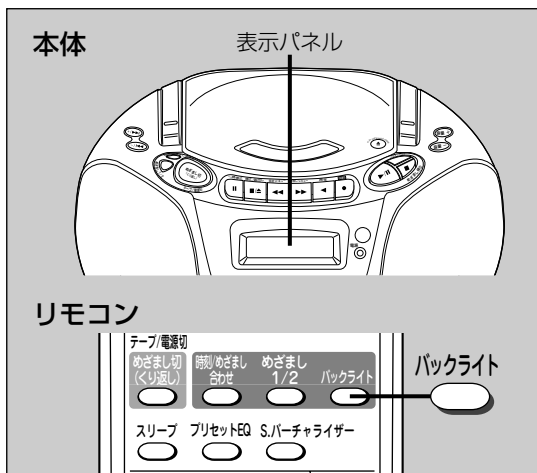
- テープに録音される音には影響しません。
- 音場効果はステレオ音のときのみ楽しめ、その効果の程度はソース（音源）により異なります。

ヘッドホン（別売り）で聞く

- 接続するときは、音量を下げてください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間聞くことは避けてください。

プラグタイプ：ステレオミニ（M3）
推奨品（別売り）：RP-HT242（密閉型）
RP-HT29
（小型軽量オープンエアー型）

表示パネルの明るさを変える

リモコンのみ

おやすみのときなどに、表示パネルのバックライトを暗くすることができます。

バックライト **押す**

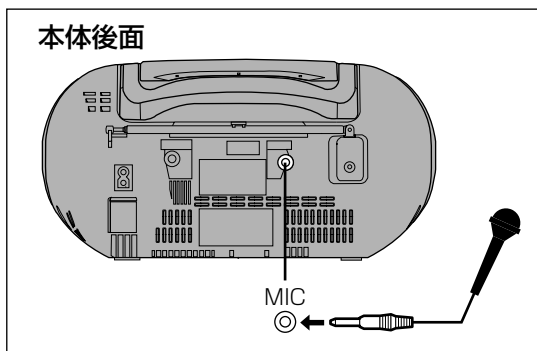
押すたびに

少し暗く ――→ 消灯
↑― 元の明るさ ←―

乾電池でご使用のときは電源入にしてから押してください。

マイク（別売り）を使う

本体後面

MIC

プラグタイプ：モノラルミニ（M3）
推奨品（別売り）：RP-VK45
RP-VK35
RP-VK25

接続するときは、音量を下げてください。

■ **カラオケを楽しむには**

①マイクを接続する
②CD やラジオ、テープを再生する
③カラオケを始め、音量を調節する

■ **カラオケを録音するには**

①マイクを接続する
②カセットふたを開けテープを入れる
③CD を入れ、好みの曲を選ぶ
④**[●録音]** を押してカラオケを始める
[◀再生] も同時に押し込まれ、録音を開始すると同時にCD の演奏が始まります。

■ **マイクから録音するには**

①マイクを接続する
②**[テープ／電源切、めざまし切（くり返し）]** を押す
③カセットふたを開けテープを入れる
④**[●録音]** を押す
[◀再生] も同時に押し込まれ、録音が始まります。

■ **本機を拡声器として使うには**

①マイクを接続する
②**[テープ／電源切、めざまし切（くり返し）]** を押す
③本機にテープの入っていない状態で
[◀再生] を押す
④音量を調節する

お知らせ

- **マイクは口元に近づけて使用してください。**
- 録音レベルは自動的に設定されます。録音中に音量や音質を変えても録音されるテープには影響しません。
- 音声多重のテープやCD を使っても、歌手の声を消すことはできません。
- CD でカラオケをしているときは、CD の演奏中のみ音声が出ます（停止、一時停止中にはマイクの音声は出ません）。
- マイクを使用中ハウリング（ピーという音）が起きたら、マイクをスピーカーから離すか、音量を下げてください。

海外で使うときは

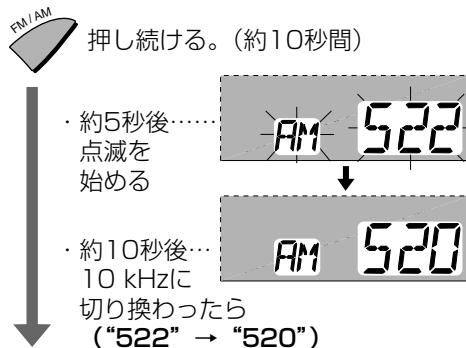
AM放送の受信

北米、中南米、東南アジアの一部の地域で使うには、周波数ステップを9 kHzから10 kHzに切り換えます。

10 kHzに切り換えるには

"FM" 表示中に、周波数が下図のようになるまで、

押し続ける。（約10秒間）

・約5秒後……点滅を始める
・約10秒後…10 kHzに切り換わったら（"522" → "520"）

ボタンから指を離す
元に戻すには、もう一度同じ操作をします。

FM放送の受信

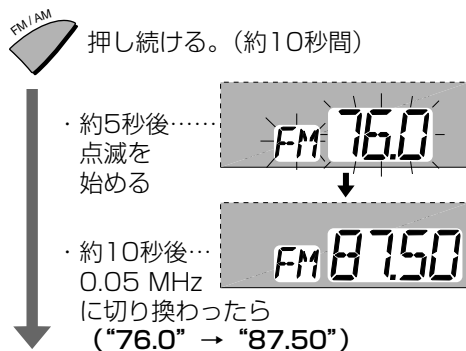
海外（一部の地域を除く）で使うには、周波数ステップを0.1 MHzから0.05 MHzに切り換えます。

0.05 MHzに切り換えるには

"AM" 表示中に、周波数が下図のようになるまで、

押し続ける。（約10秒間）

・約5秒後……点滅を始める

・約10秒後…0.05 MHzに切り換わったら（"76.0" → "87.50"）

ボタンから指を離す
元に戻すには、もう一度同じ操作をします。

お知らせ

- ステップを切り換えると、プリセットチャンネルの記憶は消えます。（⇨ 15ページ）

お願い

海外では、電源電圧が異なりますので、電池でお使いください。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

	こんなときは	ここを確認してください	処　置	参照ページ
CD	**演奏が始まらない。 曲数などの表示が出ない。**	寒いところから急に暖かいところへ持って来たなど、急激な温度変化がありませんでしたか。	レンズ部の露付きが考えられます。 約1時間待ってから使用する。	
テープ	**録音できない。**	テープのつめを折っていませんか。	折った部分にセロハンテープを貼る。	5
テープ	**雑音が多い。 音質がよくない。**	ヘッドが汚れていませんか。	クリーニングテープを使って清掃する。	5
ラジオ	**雑音が入る。**	他の機器のリモコンを近くで使っていませんか。	他の機器のリモコンを離す。	
		テレビと同時に使用していませんか。	テレビから離す。またはテレビの電源を切る。	
ラジオ	**“FM”表示が出ない。**	TV音声を受信していませんか。	[–/I◀◀]または[+/▶▶I]を押してFMの周波数を変える。	14
リモコン	**リモコン操作ができない。**	リモコンの乾電池の ⊕ ⊖ が逆になっていませんか。	⊕ ⊖ を正しく入れる。	9
		リモコンの乾電池が消耗していませんか。	新しい乾電池と交換する。	
		本体との間に障害物はありませんか。	障害物を取り除く。	
音が出ない。		音量が最小になっていませんか。	音量を調節する。	10
		ヘッドホンを接続していませんか。	ヘッドホンのプラグを本体から抜く。	19
“U01”が表示された。		本体の乾電池が消耗していませんか。	新しい乾電池または家庭用電源を使用する。	8
乾電池で動作しない。		本体に電源コードが接続されていませんか。	乾電池で使うときは、電源コードを本体から抜く。	8
		本体の乾電池の ⊕ ⊖ が逆になっていませんか。	⊕ ⊖ を正しく入れる。	
タイマー予約ができない。		時計を合わせましたか。	時計を合わせる。	9
		停電はありませんでしたか。		
自動的に電源が切れる。		おやすみタイマーが働いていませんか。	おやすみタイマーを解除する。	18

保証とアフターサービス （よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、ポータブルステレオCDシステムの補修用性能部品を、製造打ち切り後6年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

21ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、[**テープ／電源切、めざまし切（くり返し）**] を押して電源切の状態にし、テープの停止を確認後、電源プラグを抜き、お買上げの販売店へご連絡下さい。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、お買上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。次の修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

  技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	ポータブルステレオ CD システム
品番	RX-DX1
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて
松下電器産業株式会社および松下グループ関係会社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記のとおり、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、ナショナル パナソニック製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
   なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**
FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

ナショナル パナソニック

修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
  呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

地域	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

地域	所在地	電話
青森	青森市第二問屋町3-7-10	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首都圏地区

地域	所在地	電話
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
茨城	つくば市花畑2丁目8-1	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中部地区

地域	所在地	電話
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

地域	所在地	電話
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

地域	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(083)986-4050

四国地区

地域	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九州地区

地域	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖縄地区

地域	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0105

主な仕様

ラジオ

受信周波数
FM ：76.0 ～90.0 MHz,TV 1 ch～ 3 ch
（0.1 MHzステップ）
：87.5 ～108.0 MHz
（0.05 MHzステップ）
AM ：522 ～1629 kHz（9 kHzステップ）
：520 ～1710 kHz（10 kHzステップ）

テープレコーダー

トラック方式 ：ステレオ
録音方式 ：交流バイアス
消去方式 ：マグネット消去
モニター方式 ：バリアブルサウンドモニター
周波数範囲
（ノーマルポジション）：50 ～12000 Hz（JEITA）

CD プレーヤー

標本化周波数 ：44.1 kHz
量子化 ：16 ビット直線
光源 ：半導体レーザー（波長 780 nm）
チャンネル数 ：2 チャンネル（ステレオ）
ワウ・フラッター ：測定限界以下
DA コンバーター ：1 ビット DAC

メモリー

電源 ：DC 6 V、（単 3 形乾電池 4 個）
電池持続時間 ：約 1 年間
（別売りナショナル乾電池ネオ《黒》R6PU使用時）

共通

スピーカー ：8 cm 丸形 4 Ω 2 個
入力端子
MIC ：M3 モノラル
出力端子
PHONES ：M3 ステレオ （適合ヘッドホンインピーダンス16～32 Ω）
実用最大出力（DC時） ：2 W ＋ 2 W（JEITA）
電池持続時間
ラジオカセット部 ：約 27 時間（JEITAラジオ録音時）
約 15 時間（JEITA音楽再生時、音量表示42）
CD 部 ：約 10 時間（CD連続録音時）
約 11 時間（CD連続演奏時、音量表示42）
（別売りナショナル乾電池ネオ《黒》R20PU使用時）
電源
電灯線 ：AC 100 V、50/60 Hz
乾電池 ：DC 9 V、（単 1 形乾電池 6 個）
・乾電池の代用として充電式電池を使わない。
消費電力 ：AC 13 W
最大外形寸法
（幅×高さ×奥行） ：320×164×259 mm（JEITA）
質量 ：約 2.8 kg（乾電池なし）
：約 3.5 kg（乾電池を含む）

注）● 乾電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。
● この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

バックライト消灯状態で［テープ／電源切、めざまし切（くり返し）］にて電源を切った時の消費電力：約1 W（ACのとき）

愛情点検　長年ご使用のポータブルステレオCDシステムの点検を！

こんな症状はありませんか	• 煙が出たり、異常なにおいや音がする • 音が出ないことがある • 正常に動作しないことがある • 商品に破損した部分がある • その他の異常や故障がある	▶	このような症状の時は使用を中止し、故障や事故防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ

おぼえのため記入されると便利です。

お買い上げ日	年　月　日	品　番	RX-DX1
販売店名	☎（　　）　―	お客様ご相談窓口	☎（　　）　―

松下電器産業株式会社　ネットワーク事業グループ
〒571-8504　大阪府門真市松生町1番15号

RQT6226-3S
M0202YN3025